

水彩画教室 「秋のオーロラ」

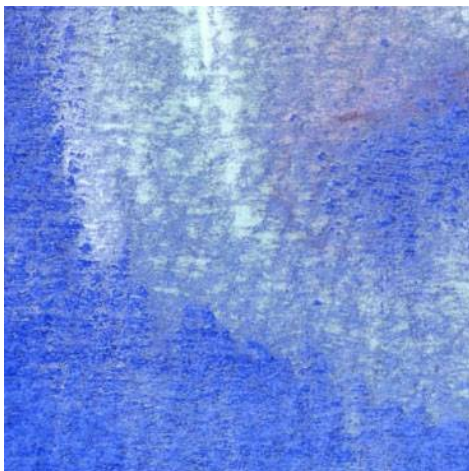
お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所

田中 千尋 Chihiro Tanaka

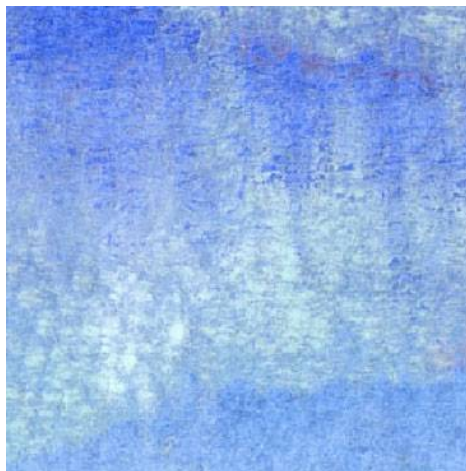
4月下旬から8月までは 北極圏では白夜の時期を挟んで オーロラは見えません しかし8月下旬から9月に入ると 夜の時間帯が長くなりオーロラが見え始めます 秋のオーロラはまだ凍らぬ湖面に反映し すばらしい光景を創り出します 今年の9月 いよいよこのオーロラを観に行く予定です



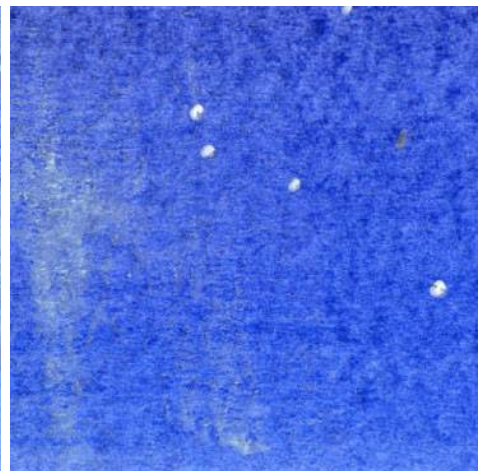
これが完成した絵です



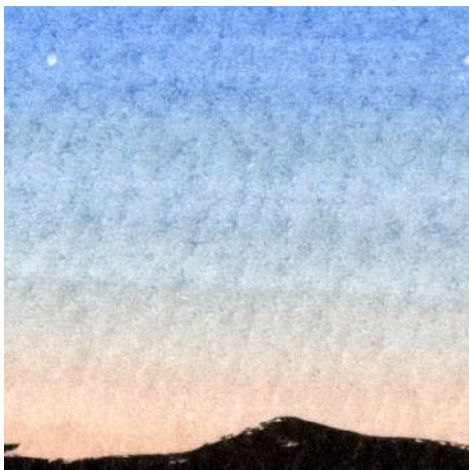
1、主題のオーロラは 青の背景にパステルで描きます オーロラの輪郭(下端)を描いたあと斜め上に指で伸ばします



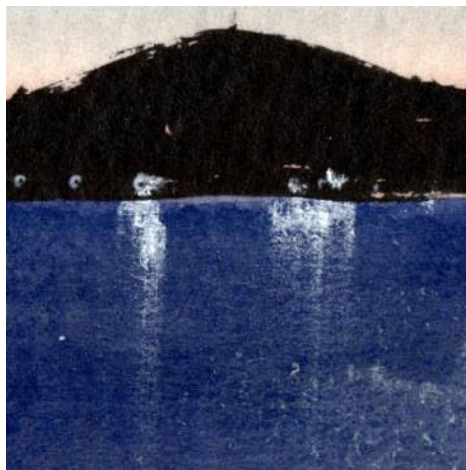
2、オーロラ・レイ(磁力線に平行な筋状の模様)も描いておきます これもパステルを指で伸ばして描きます



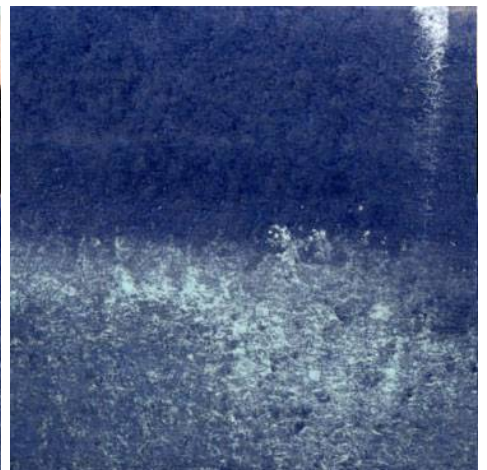
3、恒星も少し描いておきます これは不透明な白いペン(写真に文字を書くペン)を使いました



4、まだ暮れきらぬ地平線近くの空は 一気にグラデーションで描きます これは一発勝負です



5、対岸の灯火の反映 これも白のパステルを使いました 真下にひっぱるのがコツです



6、湖面に反映するオーロラも大切です こちらはオーロラの実体よりも少しぼかして描きます